

第31回かがわのグリーン・ツーリズム体験モデル企画 「里山の暮らしを楽しむ内場ダムツアー」が開催されました。

かがわグリーン・ツーリズム推進協議会の主催により、標記モデル企画が令和5年10月21日(土)に、高松市塩江町上西地区の「一般社団法人トピカ」で開催され、19名の方に参加いただきました。



里山歩き体験では、道中、法人のスタッフから塩江町上西地区における地元住民と里山との歴史や法人の取り組みなどについて、話を聞き、参加者は当時の暮らしに思いを馳せていました。



いろいろぐ体験では、参加者は薪割りを体験したり、アマゴの塩焼きなどの料理ができる様子を見ながら、のんびりした時間を過ごしました。



昼食は、おにぎり、アマゴの塩焼き、汁物等、地元食材を中心に使った囲炉裏料理を堪能しました。当日、気温が低かったこともあり、汁物などの温かい料理にホッとしました。



カヤック体験では、体験前に法人スタッフから参加者に対して救命具の着用方法やパドルの操作方法等の説明がありました。カヤックに初めて乗る参加者が多く、パドルの操作にぎこちなさを感じましたが、体験終盤では操作にも慣れ、「もう少し体験したかった」との声も聞かれました。



最後に、今回の体験モデル企画の感想を参加者間で共有しました。参加者から「塩江町上西地区の歴史や生活を知る良い機会となった」、「里山を守るために何かお手伝いがしたい」などの感想がありました。

今回の体験が、参加者にとって今後の農業・農村の理解と新たな体験へのきっかけづくりになることを期待しています。